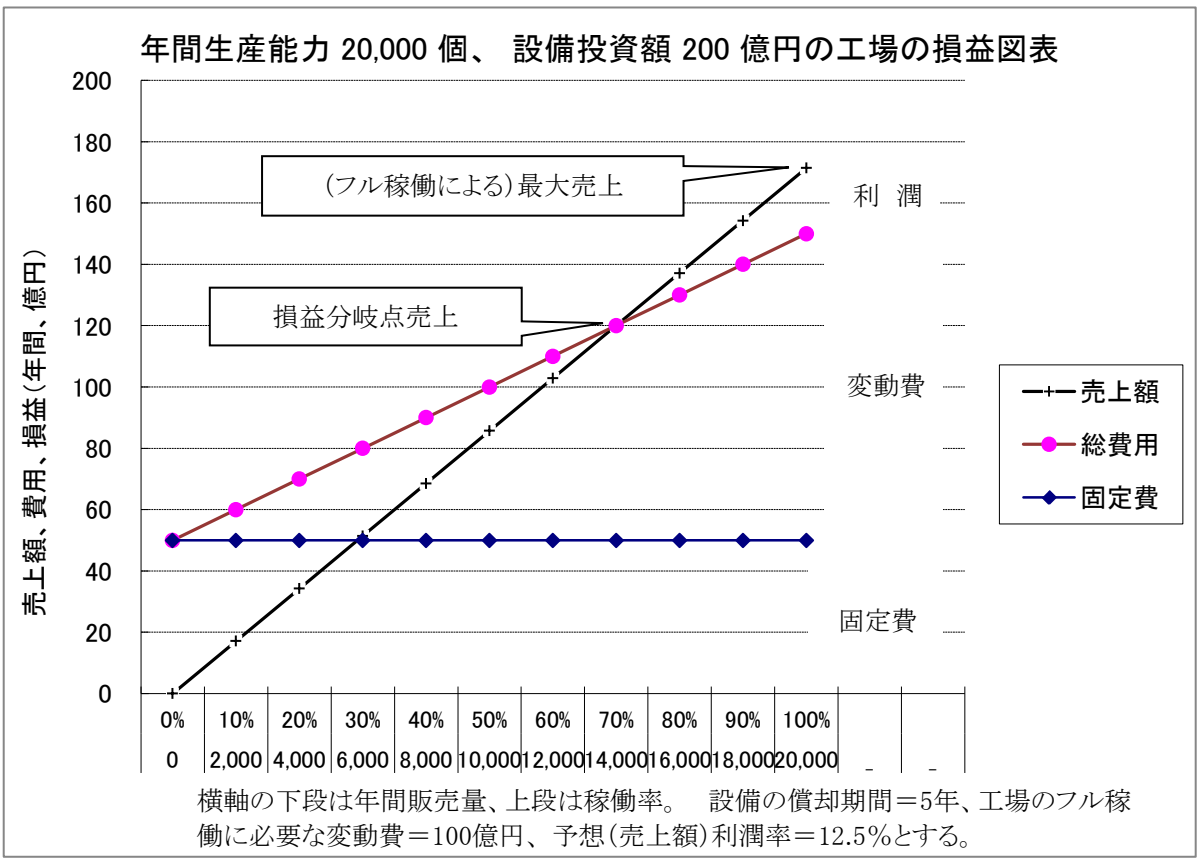
年間生産能力　20,000 個、 設備投資額　200 億円の工場の損益図表

maxSx	生産する製品の予想最大年間販売量	20,000	個	
eqC	上記に必要な生産能力への設備投資額(専用機＋建物など)	200	億円	
dT	この工場で生産する製品の寿命＝設備の償却期間	5	年	
dC	年間減価償却費＝設備投資額／償却期間＝	40	億円	
fLC	賃金(固定費)＝200人×500万円＝	10		
fC	年間固定費＝年間減価償却費＋賃金(固定費)	50		
Cx	フル稼働に必要な変動費(原材料費＋賃金(変動費))	100	億円	
π'	予想(売上額)利潤率＝　0.125 ＝	12.5	%	固定費率＝
Sp	予想売上額＝年間総費用＋予想利潤額＝	171.43	億円	29.2%
p=Sp/maxSx	設定価格＝　0.008571 億円＝	85.71	万円	
BEPp	損益分岐点＝固定費／(1－(変動費／売上額))＝	120.0	億円	
BEPx	損益分岐点販売量＝損益分岐点／設定価格＝	14,000	個	

	年間生産量	稼働率	固定費	変動費	総費用	年間販売量	売上額	利潤	売上額利潤率	平均費用	限界費用
					固定費＋変動費					総費用÷生産量	
	個	%	億円	億円	億円	個	億円	億円	%	万円	万円
0	0	0%	50	0	50	0	0.00				
1	2,000	10%	50	10	60	2,000	17.14	−42.9	−250.00%	300.00	50.0
2	4,000	20%	50	20	70	4,000	34.29	−35.7	−104.17%	175.00	50.0
3	6,000	30%	50	30	80	6,000	51.43	−28.6	−55.56%	133.33	50.0
4	8,000	40%	50	40	90	8,000	68.57	−21.4	−31.25%	112.50	50.0
5	10,000	50%	50	50	100	10,000	85.71	−14.3	−16.67%	100.00	50.0
6	12,000	60%	50	60	110	12,000	102.86	−7.1	−6.94%	91.67	50.0
7	14,000	70%	50	70	120	14,000	120.00	0.0	0.00%	85.71	50.0
8	16,000	80%	50	80	130	16,000	137.14	7.1	5.21%	81.25	50.0
9	18,000	90%	50	90	140	18,000	154.29	14.3	9.26%	77.78	50.0
10	20,000	100%	50	100	150	20,000	171.43	21.4	12.50%	75.00	50.0
	-										
	-										

注:限界費用＝(総費用の増加分)／(生産量の増加分)。



横軸の下段は年間販売量、上段は稼働率。　設備の償却期間＝5年、工場のフル稼働に必要な変動費＝100億円、予想(売上額)利潤率＝12.5%とする。